



山本由佳理 選手  
小櫻千奈美 選手



大会に向け決意を語る  
(右・山本選手 左・小櫻選手)



家族や町民に見守られて入場

## 全力プレー誓う 北京五輪での活躍を祈り 壮行式

北京五輪の女子ホッケー日本代表に選ばれた山本由佳理さん、小櫻千奈美さんの壮行式が7月21日、横田コミュニティセンターで開かれ、ホッケー関係者や町民約300人が集まり、岩田町長や県ホッケー協会の糸原徳康会長から「日本代表に2名が選出されたことは、本町の大きな誇り。大会には、万全のコンディションで臨んで下さい」と2人を激励しました。

また、各団体からの激励金や二人の所属した八川、横田のホッケースポーツ少年団から花束、母校横田高校の後輩から応援メッセージが書かれた国旗が贈られました。

山本選手からは「4年前のアテネ大会とは違うプレーで、メダルを目指します」、小櫻選手からは「代表に選ばれたのは、家族や地域の皆さんの支え、応援があったからこそ。全力でプレーします」と決意が述べられました。

翌22日には、2人の母校である横田高校、横田中学校で激励会が行われ、後輩達から熱いエールが送られました。



地元ホッケー少年団も応援!!



2人の活躍を願い国旗にメッセージを込める



横田中学校での壮行式

## 第五十二回 島根県消防操法大会

### 奥出雲町消防団 準優勝纏を獲得

県下消防団員の技術向上を旨とする、第五十二回島根県消防操法大会が八月三日、出雲市の「出雲ドーム」で開催され、奥出雲町を代表して自動車ポンプの部に阿井分団、小型ポンプの部に八川分団が出場しました。

阿井分団は、これまでの厳しい訓練の成果を十分に発揮し、県内の強豪相手に見事、準優勝纏(第三位)の栄冠を獲得しました。

また八川分団は、二十一年チームが出場し、三ポイント差の中上位八チームがひしめく接戦の中、惜しくも入賞を逃しました。第七位となりました。

この大会に向けて、家族や地域の支えのもと半年以上にわたる厳しい訓練を続けてこられました。

また八川分団は、二十一年チームが出場し、三ポイント差の中上位八チームがひしめく接戦の中、惜しくも入賞を逃しました。第七位となりました。

この大会に向けて、家族や地域の支えのもと半年以上にわたる厳しい訓練を続けてこられました。



八川分団



第三位に入賞した阿井分団

また八月二日、出雲市民会館で行われた、第六十回島根県消防大会の席上において、「下高尾自治会防火クラブ」と「馬木小学校少年消防クラブ」に、島根知事から表彰状が贈られました。

下高尾自治会では、「自分のちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、防火、救急法講習会の受講や防火のぼり旗の掲揚など、地域防災に積極的に取り組まれています。

また、馬木小では地震車体験や災害を想定した訓練を日頃から行い、防火・防災時における正しい知識と行動を会得されています。

また八月二日、出雲市民会館で行われた、第六十回島根県消防大会の席上において、「下高尾自治会防火クラブ」と「馬木小学校少年消防クラブ」に、島根知事から表彰状が贈られました。

下高尾自治会では、「自分のちの地域は自分たちで守る」を合言葉に、防火、救急法講習会の受講や防火のぼり旗の掲揚など、地域防災に積極的に取り組まれています。

また、馬木小では地震車体験や災害を想定した訓練を日頃から行い、防火・防災時における正しい知識と行動を会得されています。

## 世界に通じるワインを目指して 国営開発農地に直営ブドウ園



ブドウ生産の成功を願い清祓式

(株)島根ワイナリー(出雲市大社町)が、国営開発農地(鳥上四団地(竹崎地内))に、ワイン専用のブドウ農園「奥出雲町横田ヴィンヤード」を開設することになり、七月十四日、現地で清祓式が行われました。

神事には、同ワイナリーの三嶋章生会長、狩野和志社長、県、地権者、岩田町長など約三十人が出席し、新しい生産拠点の成功を祈りました。

栽培面積は約五千平方メートルで、栽培品種は、白ワイン用のシャルドネ、赤ワイン用のカベルネ・ソービニオンなど。

今年中に基盤整備、土壌改良、ブドウ棚の設置が行われ、苗木約千六百本が植栽されます。

また、三年後に初収穫、仕込みを行い、その二年後の平成二十五年からワインの販売が行われる予定です。

同ワイナリーの三嶋会長からは、気候条件など、良質なブドウ栽培に適している奥出雲の地で生産拠点ができたことに感謝するとし、「世界基準の高品質なワイン製造を目指したい」と挨拶がありました。

これにより開発農地の有効活用が一層進み、地域の活性化が図られることが期待されます。